

●採用試験の負担が軽くなります

1次試験	<p><b>新</b> 従来の教養試験に代わり、SPI3を実施します。SPI3はこれまでのような特別な公務員試験対策が不要とされています。能力検査と性格検査を実施します。</p> <p>・専門試験は、土木職に必要な専門知識、技術などの能力についての5肢択一式試験です。</p>
2次試験	<p>・専門面接は、専門分野に関する理解度や働く上で必要なスキルを確認し、そうした能力を活かして貢献できるかを評価します。</p> <p>・個別面接は、志望動機、コミュニケーション能力などの多角的な質問を通して、公務員としての適性や、入庁後の活躍を期待できるかを評価します。</p> <p><b>新</b> 小論文試験と集団面接を廃止します。</p>
<p><b>新</b> 3次試験を廃止します。</p>	

●受験スケジュールを前倒しします

① 先行枠試験（大卒程度）	これまで1次試験を6月実施→ <b>新</b> 4月下旬に実施します。（最終合格発表5月下旬）
② 前期試験（大卒程度）	1次試験を7月中旬に実施します。（最終合格発表8月中旬）
③ 後期試験（高卒程度）	1次試験を9月下旬に実施します。（最終合格発表10月下旬）
<p><b>新</b> 高専卒は、「大卒程度」と同じスケジュールです。</p>	

土木職としての岩国市職員の魅力は？

**CHECK 01** 大規模な事業や様々な建設事業を経験できます

岩国市ではさらなる発展を目指し、基地がある街の特色として、防衛省などからの補助金を活用して、大規模事業や様々な建設事業を計画しています。このような仕事を通じて、土木職として自身に取り組む仕事の成果が目に見える形で実感でき、大きなやりがいにつなげることができます。

**CHECK 02** 充実した職員の育成計画があります

岩国市では、職務ごとに必要な能力を習得するため、自己学習の支援や様々な研修を実施することで、職員の着実な成長につなげています。特に技術職員では、計画的に専門講座などを受講することで、スペシャリストとしての高い技能の習得を目指しています。

**CHECK 03** 定着できる勤務環境とジョブローテーション

勤務場所は岩国市内に限られ、民間企業や国家公務員などのように転勤の必要はありません。配属先は土木職の仕事がある部署になりますが、概ね3年から5年ごとに部署間を異動することによって、多くの職場を経験し、土木職としてのキャリア形成を促進しています。

岩国市役所への就職を考えてみませんか

土木職は、社会のインフラを支え、様々な人や企業と関われる魅力的な仕事です。地元へ貢献したい、インフラに関わる仕事がしたいといった方は、ぜひ岩国市の土木職への就職を考えてみてはどうでしょうか。詳しい募集要項などは、岩国市ホームページをご覧ください。



興味のある方はインターンシップで職場体験できます



詳しくはWebで！

岩国市役所職員採用サイト <https://www.city-iwakuni-saiyou.jp>

連絡先 岩国市総務部職員課

TEL. 0827-29-5036

2026年3月発行

# 岩国市役所で 土木職として働く！

Civil engineer



いこいと学びの交流テラス イメージ図

いこいと学びの交流テラス 工事現場

まちの未来は私達が創る！

## 公務員の土木職とは？



一般的に、公務員の技術職には、土木職、建築職、電気職、機械職などの専門的な職種があります。

その中で、土木職は、主に、道路、河川、下水道、公園、港湾などのインフラ施設の整備、維持管理などを担当しています。



下水道管の整備

## 土木職の主な仕事内容は？



南岩国駅前地区のまちづくりイメージ図

土木職は、公共工事を計画し発注する、必要な予算を積算する、工事書類を確認する、施工の立ち会いを行うなどが主な仕事になります。

例えば、安全に通行できる道路を作る、水害や土砂崩れを防ぐ、みんなに喜んでもらえる公園を作る、といった社会のインフラ整備や管理に関わる重要な職種です。

ただし、土木職といっても、実際に現場で作業をすることはなく、事務仕事や住民からの要望などへの対応がメインになります。

住民が安心して生活するために欠かせないインフラ施設を作り、それを守るのが公務員の土木職の仕事と言えます。

## 仕事の流れ

### 企画・計画

- ・現状把握
- ・方針決定
- ・予算要求
- ・住民への説明 など

### 設計・積算

- ・現地調査
- ・仕様の検討
- ・施工計画
- ・費用算出 など

### 施工・監理

- ・安全管理
- ・工程管理
- ・品質管理 など

### 維持・管理

- ・定期点検
- ・補修 など

## 土木職になるメリット、やりがいて何？



公務員の土木職の仕事は、市民の暮らしや安心安全を守る重要な任務となるため、専門的な知識や責任感が求められます。

そうした中で、計画したものを実際に施工し、構造物が出来上がるまで関わることで、工事が無事に終わったときには大きな達成感を感じることができます。

一企業としての利潤を追求するのではなく、街の安全を守ることができる、地元の人役に立てる、といったことも大きなやりがいにつながるでしょう。

また、その街の顔となる代表的な公共施設の整備に関わることで、自分の仕事の成果を将来に長く残すことができます。

土木構造物に興味がある人や、大規模なインフラ整備に関わる仕事をしたいという人にとって適した仕事と言えるでしょう。

地元への想いが、「かたち」となり、後世に残せます！



## 岩国市の仕事内容は？



岩国市役所の土木職の仕事について、一部の課を例に見てみましょう。



愛宕山ふくろう公園の大型遊具

### 公園施設課

代表的な公園である愛宕山ふくろう公園や吉香公園、市民に身近な街区公園の管理や遊具の整備などを行っています。



幹線道路楠中津線の整備（川下地区）

### 道路課

幹線道路の建設や生活道路の改修、橋りょうのメンテナンスなどを行っています。



新岩国駅前広場の整備

### 都市拠点整備課

大型プロジェクトの計画、事業実施を担当しています。最近では、いこいと学びの交流テラス、新岩国駅前広場などの整備を行っています。

## 先輩職員インタビュー



まちづくりのために一緒に頑張りましょう！

### 都市開発部 都市拠点整備課 [令和4年度入庁]

#### 1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？

将来、自分の住みたい家を立てて過ごしたい思いがあったため、都市部ではない場所で就職したいと考えており、転勤が少ない就職先を希望していたことなどから、生まれ育った岩国で働きたいと考えました。

#### 2. 現在の業務について

「いこいと学びの交流テラス」(福祉・科学の複合施設) 供用開始に向けた土木工事の担当をしています。現場内では複数の工事(電気・舗装・植栽工事など)が行われており、主に現場にて施工内容・工程の調整を行っています。

#### 3. 仕事のやりがい

土木技師としての仕事のやりがいは、道路などの日常生活で必要不可欠なものをつくり、生活に役立っていることだと感じます。また、現場条件の違いなどで、正解が一つではない分、自分のアイデアを反映できる仕事でもあると思います。

#### 4. 職場の雰囲気

自分の業務が忙しい中でも、時間を確保して分からないことや困っていることに対して一緒に考えてくださり、いつもお世話になっています。

#### 5. 新人時代の思い出

生まれてからずっと暮らしてきたまちですが、今まで聞いたことがない地名や訪れたことのない場所が多く、まだまだ知らないことが多いと感じました。仕事の面でも、業務の進め方(工事発注の流れなど)が分からず、上司の方に何度も教えていただきました。



### ある日のスケジュール

- 8:30 始業  
メール、スケジュール確認など
- 9:00 工事内容・工程の確認  
(関係各課、工事業者との打合せ)
- 12:00 昼食
- 13:00 現場確認(工事進捗状況及び関連工事との調整)
- 16:00 書類整理、発注準備  
(図面作成、積算)
- 17:15 退庁



◀土木職インタビュー